

資料

高齢者の療養生活に関する意識調査へのご協力をお願い

拝啓

皆様におかれましては、お健やかにご活躍のこととお喜び申し上げます。

現在大東町では、住民が安心して老後を迎えられるよう、様々な取り組みを行っております。今回私どもでは、特に高齢者の方が、病弱となられてからの療養生活への支援について検討していきたいと考えております。

そのため、現在お元気でご活躍の皆様大変恐縮ではございますが、皆様に今後、病弱となられた時の療養のしかたについてお尋ねし、少しでも皆様のお役に立つ方向で考えていくつもりでおります。今後の暮らし方についてどのような思いをもたれているのかありのままをお教え下さい。これは皆様に限らず、大東町の住民全てが直面していく大切なこととご理解いただきたく、どうかご協力をお願い申し上げます。

敬具

平成 13 年 10 月 5 日
大東町保健福祉センター
(電話) 7 2 - 1 1 3 3
東京女子医科大学看護学部
水野敏子、守屋治代
(電話) 6 3 - 2 1 2 5

9. 7の質問で、ご自宅での療養を希望される理由を教えてください。
あてはまるもの全部に○をつけて下さい。

- ①家族がいてくれると安心するから
- ②住みなれた家がいいから
- ③近所に友人がいるから
- ④往診や在宅サービスを受ければよいと思うから
- ⑤入院して、点滴（てんてき）や鼻から管（くだ）で栄養を入れるなどの処置を受けるのが、いやだから
- ⑥入院して、命をひきのばすだけが良いとは思わないから
- ⑦入院するとお金がかかるから
- ⑧そのほか（

10. もし病弱になられても病院での治療が必要ない場合、だれにお世話を希望されますか。

- ①家族にはたのまず、在宅サービスを利用したい
- ②家族にたのみ、在宅サービスは利用したくない
- ③家族と在宅サービスの両方をたのみたい
- ④特別養護老人ホームなどの施設に入りたい

11. ご自分が病弱となられた時のことについて、心配や不安がおりますか。

- ①とてもある
- ②少しある
- ③なにもない

12. もしよろしければ、どのような心配や不安があるのか、お書き下さい。

ここまで大変ぶしつけな質問にもお答えいただき、ご協力に感謝申し上げます。もし何かご相談がございましたら、どうぞご連絡下さい。